

大妻中野中学校・高等学校 編入試験要項

Updated on 2018/06/01

編入する時期は本校の各学期の始めに合わせて、基本的に年に3回、4月、9月、1月からの編入になります。それに合わせて、3月、7月、12月に編入試験を実施します。ただし、急な帰国などの場合は、学期途中からでも対応します。academic year の gap についても相談して、対応することができることがあります。ご相談下さい。なお、編入枠に限りがあり、人数が一杯の時は受け付けることができません。

1. 編入試験受験資格

- ① 保護者の転勤に伴う海外在住が1年以上あること。
- ② 編入学の学年が中学1年～高校2年次まで（高校3年次では4月から入学できる）であること。
- ③ 本校の生徒としてふさわしいと認められる生徒であること。

2. 出願に必要な書類

- ① 編入学試験願書 本校ウェブサイトにあります。
- ② 在留証明書 本校ウェブサイトに書式があります。この書式で作成し、勤務先よりの確認をお願いします。
- ③ 現地校成績証明書（直近1年の成績証明書。例えば、高校1年次に編入であれば、9th Grade / Year 9の成績証明書。なお、在籍の記録・Certificate of Enrollment も提出ください。）
- ④ 推薦書・Letter of Reference（現在籍校の先生や課外の活動の担当の方からのもの。複数のドキュメントがあることが望ましい。）
- ⑤ 資格証明・各種Awardsなど（英検、漢検、TOFEL、TOEIC、IELTSなどの証明書、学校でのHonor Roll やAwardsなど）
- ⑥ 日本人補習校などに通っている場合は、その通知表および教科書給付証明（ない場合は結構です）など。

上記①～③はマストの提出書類、④～⑥は任意の書類ですが、出来る限り提出をお願いしております。英文のままでかまいません。審査の参考にさせていただきます。編入試験受験の2週間前までに、電子ファイルにして、メール添付でいったん送付のち、原本を試験前までに郵送か、試験当日、お持ちください。受験料（¥22,000）は当日、本校事務室で直接、支払い結構です。

3. 編入試験

- ・国語、数学、英語、各30分、各100点満点
 - ・内容は、原則、編入学希望学年・時期までの学習指導要領準拠のもので基本的な内容
- なお、これまでの学習履歴を教えていただき、それにそってカスタムメイドで問題を作問もあります。本校の授業に対応できるかを判断することが基準です。そのため、提出書類で上記の④、⑤、⑥も合否参考にさせていただきます。
- ・保護者同伴の面接及び英語インタビュー（5分程度）
 - ・中学への編入については、英検2級以上取得、TOEFL iBT 52, TOEIC 550点のいずれかスコアを超えている受験生、高等学校への編入については、英検準1級以上取得、TOEFL iBT 61, IELTS 5.0, TOEIC 630点のいずれかのスコアを超えている受験生については、英語筆記試験が免除（満点扱い）になります。* IELTSは受験年齢が16歳以上のため、高校だけでの適用になります。
 - ・本校に一度、入学した生徒が海外へ転出後、本校に再度、編入する際は、中学から中学へ戻る場合は、筆記試験は免除となり、現地校の成績を踏まえての再編入許可となります。また、高等学校への再編入でも、現地の成績次第で、筆記試験は免除します。

4. 相談書の事前送付

本校では、編入希望の方には、編入試験相談書を提出いただいております。編入試験相談書を提出した方を編入学希望リストに登載します。編入試験をご検討いただいている方は、お手数ですが、本校ウェブサイトの「編入」を確認いただき、そこにある編入試験相談書をメール添付で、本校・水澤まで送付いただければありがたく思います。

5. 編入受け入れクラスについて

グローバル・リーダーズ・クラスへは、現地校GPA及び英語力（英検、TOEFL iBT, TOEICなどのスコア）の審査を経て、編入ができます。目安になるのは、英検2級、TOFEL iBT 52以上、TOEIC 550、IELTS 4.0のスコアです。また、希望に応じて、一般的のクラスへの編入もできます。ただし、そのクラスの定員枠により、そのクラスに編入できないこともあります。